

2022年3月24日

報道関係各位

東京都渋谷区笹塚 1-50-1

ジョンソンコントロールズ株式会社

**ビルテクノロジー業界のリーディングカンパニー ジョンソンコントロールズ、
日立ジョンソンコントロールズ空調と合同で
世界自然保護基金(WWF)主催「EARTH HOUR(アースアワー)」に参加
～従業員の参加人数に応じて1人あたり10米ドルを環境保護団体へ寄付し、
サステナビリティマインドをグループ全社で強化～**

ビルテクノロジー業界のリーディングカンパニー、ジョンソンコントロールズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:吉田 浩以下:ジョンソンコントロールズ)は、日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社(本社:東京都港区、CEO:秋山勝司)と合同で、世界自然保護基金(WWF)が3月26日(土)に開催するイベント「EARTH HOUR(アースアワー)」に参加いたします。「EARTH HOUR(アースアワー)」は、世界自然保護基金(WWF)が主催する、地球温暖化防止と環境保全のための世界最大級の環境アクションで、世界中の人々が同じ日・同じ時刻に消灯することで、地球温暖化防止と環境保全の意志を示します。ジョンソンコントロールズと日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社はこの趣旨に賛同し、従業員へ参加を呼びかけると共に、独自のプラットフォームを通じて従業員の参加状況に応じた寄付を行います。

ジョンソンコントロールズでは、地域コミュニティとの連携を強化し、従業員のリーダーシップを育成することを目的に、従業員のボランティア活動を推奨しており、一定の要件を満たした場合に、従業員のボランティア時間1時間に対し、会社が10米ドルをその団体に寄付をするボランティアプログラム「WeGive」をグローバル全社で展開しています。今回のEARTH HOURについても、1時間の消灯が未来の地球の在り方を変えることや、持続可能な未来に向けて今とすべき行動を再認識する機会として、ジョンソンコントロールズのアジア太平洋地域および日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社竹芝オフィスの従業員が参加いたします。さらに、参加人数に応じて、1人あたり10米ドルを会社が任意の環境保護団体へ寄付することで環境保全推進に貢献いたします。

地球上の建物から排出される二酸化炭素は全排出量の約40%を占めるといわれています。ジョンソンコントロールズは革新的な製品とソリューションの提供を通じて、約135年にわたり世界中で建物の進化を支え持続可能な未来の実現をけん引してまいりました。さらに2015年に、日立グローバルライフソリューションズ(旧日立アプライアンス)の空調事業とジョンソンコントロールズとの合併により、日立ジョンソンコントロールズ空調を設立したことで、空調業界でトップクラスの広範かつ画期的なビルテクノロジーソリューションを提供することが可能になりました。両社は、建物から脱炭素化を促進するほか、環境保全意識の啓発と社会貢献活動を推進し、真に持続可能な未来の実現に取り組んでいます。

【EARTH HOUR(アースアワー)とは】

世界中の人びとが同じ日・同じ時刻に消灯することで地球温暖化防止と環境保全の意志を示す、世界最大の環境アクション。2007年にWWFオーストラリアの地球温暖化防止キャンペーンとして始まったものが世界中に広がり、昨年3月には過去最多の192の国と地域が参加しました。EARTH HOURは日付変更線に近い南太平洋諸国からEARTH HOURは始まり、現地時間の20:30を迎えた地域から順次消灯を行い、消灯リレーが地球をぐるりと1周します。

■ジョンソンコントロールズ EARTH HOUR 2022 実施概要

“地球とつながる” EARTH HOUR2022 特設サイト

(<https://www.wwf.or.jp/campaign/earthhour-info/2022/>)



【日時】2021年3月26日(土) 20時30分~21時30分

【内容】ジョンソンコントロールズのグローバル全社の従業員が消灯を実施。ジョンソンコントロールズ日本法人は今年で3回目の参加。日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社は今年初参加。

ジョンソンコントロールズのソーシャルメディアアカウント(Facebookで

<https://www.facebook.com/johnsoncontrols.jp.be/> もしくは Twitter で@JCI_jp)でも活動の様子を投稿します。

ジョンソンコントロールズ インターナショナルについて

ジョンソンコントロールズは、建物のパフォーマンスを最適化するだけでなく安全性を向上し、快適性を高め、最も重要な成果に結びつけることで人々の生活空間や職場、文教施設からエンタメ施設まであらゆる環境を変革しています。このような当社のソリューションはヘルスケア、教育、データセンター、製造など多様な業界に導入されています。130年以上にわたるイノベーションの歴史とともに、全世界150カ国以上、10万人のエキスパートで構成されるグローバルチームがお客様のミッション達成をサポートします。当社の業界をリードするビルテクノロジーとソリューションは、Tyco®、York®、Metasys®、Ruskin®、Titus®、Frick®、Penn®、Sabroe®、Simplex®、Ansul®、Grinnell®といったブランド名でも認知され信頼を得ています。

ジョンソンコントロールズ日本法人について

ジョンソンコントロールズ株式会社は、ジョンソンコントロールズ インターナショナル(Johnson Controls International, Plc.)の日本法人(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:吉田 浩)です。建物のライフサイクルを通じた効率化を促進する中央監視、自動制御機器、空調冷熱機器、冷凍機、セキュリティシステムの設計、施工、保守、ならびに運用コンサルティングを提供しています。国内での導入業種はオフィスビル、商業施設、医療機関、教育機関、スポーツ施設、交通機関など多岐にわたり、数多くのランドマーク的存在の建物における施工実績があります。1971年6月設立。国内45事業拠点。詳細は www.johnsoncontrols.co.jp をご覧いただくか、Facebookで

<https://www.facebook.com/johnsoncontrols.jp.be/> もしくは Twitter で@JCI_jp をフォローしてください。

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社について

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社は、米国ジョンソンコントロールズ インターナショナル (Johnson Controls International, Plc.) と日立アプライアンス株式会社 (現 日立グローバルライフソリューションズ株式会社) によって 2015 年 10 月に設立されたグローバル空調メーカーです。約 15,000 名の従業員が高品質の家庭用、業務用製品、サービス、ソリューションを提供しています。お客様の期待を常に上回るダクトレスソリューション、チラー、家庭用空調まで、世界でもトップクラスの多様な HVAC 製品を展開しています。